

別紙様式

1 申請書

保安林（保安施設地区）内作業許可申請書

(文書番号)
年 月 日

〇〇総合県民局長又は東部農林水産局長 殿

申請者
住 所
氏 名 [法人又は公共団体にあつては、
名称及び代表者の氏名]

次の森林（土地）において、次のように立竹を伐採（立木を損傷、家畜を放牧、下草、落葉又は落枝を採取、土石又は樹根を採掘、開墾、土地の形質を変更）したいので許可されたく、森林法第34条第2項（第44条において準用する同法第34条第2項）の規定により申請します。

森林（土地）の所在場所		市 郡	町 村	大字	字	地番
保安林（保安施設地区） の 指 定 の 目 的						
行 為 の 方 法						
期 間	始 期					
	終 期					
備 考						

注意事項

- 申請書は、行為を行う箇所ごとに作成すること。
- 行為の方法欄には、次の事項を記載すること。
 - 立竹の伐採にあつては、伐採面積、伐採する立竹の年齢及び束数並びに伐採跡地の取扱い
 - 立木の損傷にあつては、損傷の目的、損傷する立木の樹種、年齢、本数及び面積並びに損傷後の取扱い
 - 家畜の放牧にあつては、放牧面積、家畜の種類及び頭数並びに管理方法
 - 下草、落葉又は落枝の採取にあつては、採取物の種類及び数量並びに採取方法
 - 土石又は樹根の採掘にあつては、採掘の目的、種類（土石の採掘の場合に限る。）、面積、方法及び数量、発掘設備、土地の形質の変更の状況並びに採掘後の取扱い
 - 開墾にあつては、開墾の目的、面積及び方法、土地の形質の変更の状況並びに開墾地に係る使用目的達成後の取扱い
 - 土石及び樹根の採掘並びに開墾以外の土地の形質を変更する行為にあつては、変更の目的、行為の種類、内容及び面積、土地の形質の変更の状況、施行設備並びに行為地に係る使用目的の達成後の取扱い
- 面積を記載する場合は、実測又は見込みにより、ヘクタールを単位として、少数点以下第4位まで記載すること。
- 添付する森林の位置図及び区域図の様式は、要綱第28条で規定した様式に準ずることとし、行為予定区域を明示すること。

2 行為着手届出書

保安林（保安施設地区）内許可行為着手届出書

（文書番号）

年 月 日

〇〇総合県民局長又は東部農林水産局長 殿

申請者

住 所

氏 名

〔 法人又は公共団体にあつては、
名称及び代表者の氏名 〕

森林法第34条第2項（第44条において準用する同法第34条第2項）の規定により許可を受けた保安林内作業行為に着手しました。

許 可 年 月 日 及 び 番 号	
森 林 （ 土 地 ） の 所 在 場 所	市 郡 町 村 大 字 字 地 番
着 手 年 月 日	

3 災害発生届出書

保安林（保安施設地区）内許可行為に係る災害発生届出書

（文書番号）

年 月 日

〇〇総合県民局長又は東部農林水産局長 殿

申請者

住 所

氏 名

〔 法人又は公共団体にあつては、
名称及び代表者の氏名 〕

森林法第34条第2項（第44条において準用する同法第34条第2項）の規定により許可を受けて実施している保安林内行為において、次のとおり災害が発生しましたので報告します。

許 可 年 月 日 及 び 番 号	
森 林 （ 土 地 ） の 所 在 場 所	市 郡 町 村 大 字 字 地 番
災 害 発 生 日 時	
災 害 の 状 況	
緊 急 に 講 じ た 措 置 の 内 容	
今 後 の 措 置 方 針	

4 行為中止（再開・廃止）届出書

保安林（保安施設地区）内許可行為中止（再開・廃止）届出書

（文書番号）

年 月 日

〇〇総合県民局長又は東部農林水産局長 殿

申請者

住 所

氏 名

〔 法人又は公共団体にあつては、
名称及び代表者の氏名 〕

森林法第34条第2項（第44条において準用する同法第34条第2項）の規定により許可を受けた保安林内作業行為を次のとおり中止（再開・廃止）したいので、届け出ます。

許 可 年 月 日 及 び 番 号	
森 林 （ 土 地 ） の 所 在 場 所	市 郡 町 村 大 字 字 地 番
中 止 （ 再 開 ・ 廃 止 ） 年 月 日	
中 止 （ 再 開 ・ 廃 止 ） す る 理 由	
中 止 す る た め に 講 じ た 措 置	

注意事項

- 1 「中止」は許可を受けた行為を一時中断するときをいい、「廃止」は許可を受けた行為を行わないときをいう。

5 行為完了届出書

保安林（保安施設地区）内許可行為完了届出書

(文書番号)
年 月 日

〇〇総合県民局長又は東部農林水産局長 殿

申請者
住 所
氏 名 [法人又は公共団体にあつては、
名称及び代表者の氏名]

森林法第34条第2項（第44条において準用する同法第34条第2項）の規定により許可を受けた保安林内作業行為を次のとおり完了しました。

許 可 年 月 日 及 び 番 号	
森 林 （ 土 地 ） の 所 在 場 所	市 郡 町 村 大 字 字 地 番
完 了 年 月 日	

注意事項

- 1 次の書類を添付すること。
 - (1) 完成図（事業計画図）
 - (2) 完成写真

6 緊急作業行為届出書

保安林（保安施設地区）内緊急作業行為届出書

（文書番号）

年 月 日

〇〇総合県民局長又は東部農林水産局長 殿

届出者

住 所

氏 名

〔 法人又は公共団体にあつては、
名称及び代表者の氏名 〕

次の森林（土地）において、次のように立竹を伐採（立木を損傷、家畜を放牧、下草、落葉又は落枝を採取、土石又は樹根を採掘、開墾、土地の形質を変更）したので、森林法第34条第9項（第44条において準用する同法第34条第9項）の規定により届け出ます。

森林（土地）の所在場所	市 郡	町 村	大字	字	地番
保安林（保安施設地区） の指定の目的					
理 由					
行 為 の 日 時					
行 為 の 方 法					
備 考					

注意事項

- 届出書は、行為を行った箇所ごとに作成すること。
- 理由欄には、非常災害の発生日、緊急に行為を必要とした理由その他必要な事項を記載すること。
- 行為の方法欄には、次の事項を記載すること。
 - 立竹の伐採にあつては、伐採面積、伐採する立竹の年齢及び束数並びに伐採跡地の取扱い
 - 立木の損傷にあつては、損傷の目的、損傷する立木の樹種、年齢、本数及び面積並びに損傷後の取扱い
 - 家畜の放牧にあつては、放牧面積、家畜の種類及び頭数並びに管理方法
 - 下草、落葉又は落枝の採取にあつては、採取物の種類及び数量並びに採取方法
 - 土石又は樹根の採掘にあつては、採掘の目的、種類（土石の採掘の場合に限る。）面積、方法及び数量、発掘設備、土地の形質の変更の状況並びに採掘後の取扱い
 - 開墾にあつては、開墾の目的、面積及び方法、土地の形質の変更の状況並びに開墾地に係る使用目的達成後の取扱い
 - 土石及び樹根の採掘並びに開墾以外の土地の形質を変更する行為にあつては、変更の目的行為の種類、内容及び面積、土地の形質の変更の状況、施行設備並びに行為地に係る使用目的の達成後の取扱い
 - 立木を伐採した場合は、伐採の方法、伐採した立木の樹種、年齢及び面積又は立木材積を記載すること。
- 面積を記載する場合は、実測又は見込みにより、ヘクタールを単位として、少数点以下第4位まで記載すること。
- 添付する森林の位置図及び区域図の様式は、要綱第32条で規定した様式に準ずることとし、行為を行った区域を明示すること。

7 下草等採取届出書

保安林（保安施設地区）内下草、落葉又は落枝の採取届出書

（文書番号）

年 月 日

〇〇総合県民局長又は東部農林水産局長 殿

届出者

住 所

氏 名

〔 法人又は公共団体にあつては、
名称及び代表者の氏名 〕

次の森林（土地）において、下草、落葉又は落枝の採取をしたいので、森林法施行規則第63条第2項の規定により届け出ます。

森林（土地）の所在場所		市郡	町村	大字	字	地番
保安林（保安施設地区） の指定の目的						
行為の目的						
行為の方法						
期 間	始 期					
	終 期					
備 考						

注意事項

- 1 届出書は、行為を行う箇所ごとに作成すること。
- 2 行為の目的欄には、採取物の使用目的について記載すること。
- 3 行為の方法欄には、採取物の種類及び数量並びに採取方法を記載すること。
- 4 添付する森林の位置図及び区域図の様式は、要綱第32条で規定した様式に準ずることとし、行為予定区域を明示すること。